

いわて純情野菜市況速報

令和6年10月22日 (火) 天候 晴れ

17.7 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	180	309	58	191	94
トマト	151	254	59	135	111
ピーマン	72	109	66	62	116
なす	119	210	57	119	100
だいこん	435	515	84	445	98
キャベツ	556	836	67	592	94
レタス	272	314	87	291	94
ねぎ	194	286	68	168	115
計	4,975	6,577	76	4,726	105



全般	入荷状況は、関東近在産中心に夏場の高温の影響を受け入荷ペースが鈍い品目が散見され、日によって入荷量にばらつきがあり不安定な状況である。 販売状況は、消費地の気温低下から量販店の客入りは回復傾向であるが、高値疲れにより荷動きは鈍い状況。相場は、ミニトマトで「下げ」、その他は概ね「弱もちあい」となった。
きゅうり	東北産は終盤となり近在産の入荷が微増となってきたが、高値疲れによる荷動きの鈍化が見られ、相場は「弱もちあい」となった。
トマト	関東近在産・東北産中心に小玉傾向の入荷となり、大玉規格を中心に引き合いが強く、相場は「強もちあい」となった。
ミニトマト	後続の愛知産・九州産が入荷微増となったが、高値続きから荷動きは停滞は著しく、相場は「下げ」となった。
なす	高知産・近在産中心の入荷となったが、これまでの高値から売り場が縮小しているため荷動きは鈍く、相場は「弱もちあい」となった。
ピーマン	本県産は気温低下により減少、茨城産は小玉傾向により入荷量が伸びず全体量は落ち着いているものの、相場は「もちあい」となった。
キャベツ	群馬産・本県産は終盤となり入荷減となっているが、後続の千葉・茨城産の入荷ペースが鈍く、相場は「もちあい」となった。
ほうれんそう	近在産・本県産中心に微増での入荷となり、量販店を中心に荷動きは鈍いことから、相場は「弱もちあい」となった。
ねぎ	東北産中心に増量傾向での入荷であり特に太物比率が高い状況であるが、荷動きを止めないため、相場は太物中心に「弱もちあい」となった。
生しいたけ	東北産・近在産中心に入荷増となり、量販店を中心に荷動きが鈍いことから、相場は「弱もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ □	AM	2,500~2,200	B袋	180~150	△#
トマト	4 ^キ □	ALM	3,800~3,000	1 ^キ □	450~400	#
ミニトマト	200 ^{グラ}	AM	220~180	バラ3 ^キ □	2,500~2,300	△
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	90~60	バラ4 ^キ □	2,000~1,500	#
なす	4 ^キ □	AL	1,200	B袋	100~90	△
キャベツ	10 ^キ □	AL	1,200~1,000			#
だいこん	10 ^キ □	AL	1,000	2L	-	#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	150~120			△#
ねぎ	5 ^キ □	AL東	2,300~2,000	A2Lバラ	2,000~1,600	△
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	150~130	バラ2kg	2,200~1,800	△#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	福島	5 ^キ □	AM	2,500~2,200	近在	2,800~2,600	#
トマト	愛知	4 ^キ □	ALM	4,000~3,000	茨城	3,500~3,000	#
ミニトマト	愛知	200 ^{グラ}	AM	280	九州	250	△#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	120~100	バラ4 ^キ □	2,800~2,400	#
なす	高知	400 ^{グラ}	AM	150	バラ	2,500~2,300	△#
キャベツ	群馬	10 ^キ □	AL	1,300~800	千葉	1,300~1,200	#
だいこん	青森	10 ^キ □	AL	1,100	北海道	1,300	#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	150~130	露地	100~80	△#
ねぎ	秋田	5 ^キ □	AL東	2,300~2,000	2Lバラ	2000~1,600	△#
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	130			△#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ